

【家庭数配付】



泉中学校 学校だより
No, 5
令和4年10月11日
発行：北杜市立泉中学校
校長 石川 博之

9月10日、11日の両日に渡っての学園祭『第33回清陵祭』が行われました。

7月末、夏休みに入ると同時に第7波が急激に拡大し、夏休み明けもどうなることかと心配していました。開催までの取組期間も十分な新型コロナウイルス感染症対策をし、日々を積み重ねました。当日までハラハラドキドキしながらでした。無事当日を迎えることができたことは本当に喜ばしいことで、これが当たり前のことではなく、生徒、保護者、そして職員全員のこの清陵祭開催に対する強い気持ちの表れだったと思います。



【開祭式】

当日は新型コロナウイルス感染症対策を考慮し、保護者の皆さまには、入場人数を制限したり、生徒との動線を分けたりさせていただきました。清陵祭開催についてご理解・ご協力をいただき感謝申し上げます。おかげさまで、天候も味方につけ、無事に終えることができ、大きな成果を残すことができました。「生徒の力はすごい！」と改めて感じました。保護者の皆さまにはお子さんへの温かい声かけやお弁当づくり等たくさんご支援をいただきました。ありがとうございました。

今後も授業参観・PTA学年部会・役員会、強歩大会、合唱祭等々ご支援をお願いいたします。

実行委員長の話(入場人数の制限をしましたのでここに掲載します)

いよいよ第33回清陵祭が始まります。今年は、新型コロナウイルスの影響を受けることなく2日間開催できることをうれしく思うと同時に感謝の気持ちでいっぱいです。準備期間では、各学年のリーダーを中心に時間がない中で協力しながら活動してきました。

1日目の文化部門では、各学年で力を合わせて作り上げた劇を発表します。今まで取り組んできたことを発揮し、心のこもった演技をしましょう。また、吹奏楽部の演奏や個人発表も楽しみにしています。生徒会も全力で盛り上げるので全校みんなで盛り上がっていきましょう。

2日目の体育部門では、感染対策を徹底した中で競技を行います。今年度は、学年対抗の長縄跳びも復活し、縦割りだけでなく1年生、2年生、3年生による対決も見どころです。最後に行われるYOSAKOIソーランでは、全校が心を一つにして演技します。全校で最高の演技をしましょう。

清陵祭は生徒会最大の行事です。この2日間、生徒会スローガンの「喜努会楽」、清陵祭のテーマの「挑閃」を意識し、全校みんなが色々なことに挑戦し、一人一人が輝けるように頑張りましょう。全校生徒106人全員が感謝の気持ちを常に持ち、最高の清陵祭を盛り上げましょう。

「頑張るぞー、おー!!!」

【家庭数配付】



【開催式】



【1年生劇：教科書ブルース】



【2年生劇：人形館】



【3年生劇：ラストチャンスは二度やってくる】



【長縄跳び】



【YOSAKOIソーラン】

談話室

スポーツの秋!!・・・強歩大会(10/29)

10月29日(土)には伝統の強歩大会が行われます。これまでの反省を活かし、開催要項も見直されました。主な変更点は距離の短縮、中学校周辺の周回コースになります。一人一人がそれぞれの目標に向かって頑張ってください。

*本校ではホームページを通して、学校の様子をお伝えしています。

是非ご覧ください。

<http://hokutoed.main.jp/izumijhs/>

